

「福島県外避難者の心のケア訪問事業」について

この取り組みは、福島県からの依頼を「にっせいかん」が受託し、実施するものです。

委託者

福島県障がい福祉課
TEL:024-521-8204
〒960-8670 福島県福島市杉妻町 2-16

受託者

一般社団法人日本精神科看護協会
TEL:0120-357-257
〒108-0075 東京都港区港南 2-12-33 品川キャナルビル7F

福島県では、心のケア訪問のほかに、電話による相談支援も行っています。

被災者相談ダイヤル ふくこライン 運営団体ふくしま心のケアセンター

☎ **0120-783-295** 受付時間 月曜日・水曜日・金曜日
10:00 ~ 12:30/13:30 ~ 16:00 (祝日・年末年始を除く)

「ふくしま心のケアセンター」の相談員がお電話にてお話を伺います。

私たち「にっせいかん」について

日本精神科看護協会 活動理念

こころの健康を通して、だれもが安心して暮らせる社会をつくります。

「にっせいかん」は一般社団法人日本精神科看護協会の愛称で、精神科領域で働く看護職の全国組織です。47都道府県に支部があり、精神科看護における職能団体として最新の知識や技術、看護の質の維持と向上、精神障がい者の支援、精神科病院と社会との関係づくりなど、全国の仲間が24時間365日、70年以上にわたって積み重ねてきた歴史があります。



こころの健康出前講座

企業・学校・施設などに精神科領域の看護師を派遣し、「こころの健康」に関する出張講座を行っています。



こころの日

7月1日を「こころの日」と定め精神疾患や精神障がいのある人への正しい理解と、こころの健康の大切さを考えてもらうことに取り組んでいます。



世界メンタルヘルスデー

世界精神保健連盟が定めた10月10日には、シルバーリボンジャパンと協働し、毎年様々な普及啓発活動を行っています。

詳細はホームページをご覧ください
日精看オンライン <https://jpna.jp/>



福島県

無料

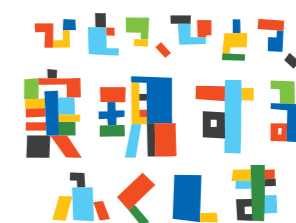
「こころのケア」に
たずさわっている看護師と

お話してみませんか

ふるさとのこと

生活のこと

健康のこと

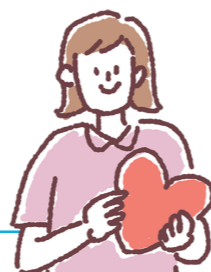


福島県外避難者の心のケア訪問

福島県が県外に避難されている方を
サポートする取り組みです

一般社団法人日本精神科看護協会（にっせいかん）

だれかに話すこと、きいてもらうことで 気持ちがラクになることも



お申込みは **ご自宅健康相談(無料)**

ご予約・お問い合わせ ☎ **0120-357-257** 平日 8:00~17:00

「**ご自宅健康相談**」とお伝えください

※折り返しお電話する際は、03-5796-7033からの発信になります。

にっせいかんは、2018(平成30)年度より
福島県の委託を受け、県外へ避難されている方々の
心のケアを目的とした、訪問事業を実施しています。

日頃、心のケアに従事している看護師に、
体のこと、心のこと、毎日の暮らしのことなどを話してみることで、
「**気持ちが少しラクになった**」という声をいただいています。



おうかがいする看護師はふだんは病院や
訪問看護ステーションなどに勤務し、
心身のケアにあたっています。

このようなとき、まずはお電話ください

寝つきが悪いし、寝てもすぐ
目が覚めてしまうし…

福島に帰れることになったけど、
通院や買い物が心配

今日も誰とも話していない…
一人はさびしい

家族の心とからだの
状態が心配で…

ふるさとの話がしたいけど、
近所の人には言えないし、
家族とは離れているし…



食事の準備、被災した自宅の
草刈り、自分の健康、老々介護…
年を重ねて悩みが増えてきた

これ、というわけではないけど、
これから先の生活が
なんとなく不安で…



訪問までの流れ

1 まずは☎0120-357-257へ、お電話ください



2 ご希望の日程をおうかがいします

3 おすまいの都道府県の看護師と訪問日程を調整します

4 日程決定後、こちらからお電話いたします
※03-5796-7033からの発信になります。

お約束当日、**にっせいかんの看護師が**
ご自宅にうかがいます

※お申込みから訪問まで無料です。
※お電話をいただいてから、訪問までに
2か月ほどお時間をいただいております。



訪問する看護師は
福島県発行の
身分証明書を
提示いたします